

◆茶屋集会所【平成29年4月25日(火) 参加者数16人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質問・意見等	回答等
1	「市立幼稚園・保育所のあり方」について、現行スケジュールで進めるのか。浜風幼稚園跡にできる認定こども園が開園した後、課題を整理してからのスタートとしてはどうか。	市立幼稚園の定員割れが続く中、喫緊の課題である待機児童の解消に向け、取組を進めていくことに変更はありません。幼稚園・保育所・認定こども園の全ての方向に配慮したプランだと考えています。
2	認定こども園について、公立と私立のどちらが芦屋らしさやメリットにつながるかを検証してほしい。	一度検討いたします。ただ、配置基準やサービス提供については、公立・民間問わず同様であり、他市を上回っています。さらに、国に比べて非常に手厚い基準での補助ですので、相当な競争力を持っていると思います。 →公立・私立による芦屋らしさやメリットの差はありません。どちらにおいても等しく教育・保育の提供に取り組んでいます。
3	JR南地区の再開発案について、市民の意見をもっと取り入れてほしい。	都市計画の決定事項としては、区域及び建築物と交通広場の規模であり、具体的な内容は、地権者の皆さまをはじめとしてまちづくり協議会等で、ご意見をいただきながら進めているところです。
4	各種の計画について、より市民目線に立ったものを策定してほしい。組織横断的な取組や、地域とのつながりを求めていくスタンスが有効であると思う。	今後もそのように心がけていきます。
5	市の人口を20万人にする予定はないか。	今のところはありません。
6	JR芦屋駅南地区整備事業について、大きな予算を使い、成功の見込みはあるのか。	JR芦屋駅南側を整備することにより、大きな交通事故の防止につながると考えています。当然、成功させるという気持ちで取り組んでいます。
7	JR芦屋駅南地区整備事業について、私権の制限が日本一きついかも関わらず、なぜ第2種再開発事業を選んだのか。都市計画決定は十分市民とも議論した上での結論なのか。	2種を選んだのは、区域に占める公共施設の整備エリアが大きいためです。駅前広場の整備は喫緊の課題です。ご意見は、まちづくり協議会をはじめ、戸別訪問も実施しております。
8	女性のDV相談窓口である男女協働参画センターを市役所付近に設置すると、相談者が人目につきすぎるのではないか。	原則、相談室の場所は公表していません。

◆茶屋集会所【平成29年4月25日(火) 参加者数16人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
9	茶屋之町にある桜がきれいな通りの愛称を、「駅前通り」から「茶屋桜通」などに変更してほしい。	<p>どこかのタイミングでまとめて公募できればと思います。</p> <p>→道路整備の伴う計画策定に併せて、複数路線において道路愛称を検討します。</p>
10	JR芦屋駅南地区整備事業について、都市計画決定時に道路の配置もすでに確定されているということか。ロータリーの建設等に伴う交通状況の変化や安全への策も踏まえた上で、計画は策定されているのか。	<p>バスのルートについては大枠を決めてから、皆さまのご意見をいただきつつ進めたいと考えています。</p> <p>設計については、一旦計画に落とし込んではあるものの、都市計画決定の範囲であれば、今後協議し、より良いものとしたと考えています。</p>